

名古屋北労働基準監督署と名北労働基準協会で

「全国安全週間キャンペーン・合同パトロール」実施

去る7月4日、全国安全週間期間中に当協会は名古屋北労働基準監督署と合同で「メガシティテラス 新築工事」の現場を訪れ、「全国安全週間キャンペーン・合同パトロール」を実施しました。

当日は全国安全週間キ

ャンペーンとして、名古屋北労働基準監督署 野原署長が40業者204名の作業員を前に「みなさんで工夫をしながら安心・安全・健康な現場を作り、無災害を目指し、この安全週間に契機に災害防止にさらに取り組んでください」と激励しました。

続いて当協会 市之瀬専務理事・

事務局長が「みなさまが事故を起こさず健康にそれぞれの職業人生を全うし、日本の財産となるすばらしい建物を次々に残して頂くことを祈念します」と挨拶し、全国安全週間キャンペーン用品としてウエットティッシュを職長会の前田会長（大森鉄筋工業㈱）に手渡ししました。その後前田会長は野原署長に向けて安全の誓いを宣誓しました。続いて合同パト

ロールを実施し、施工会社である㈱長谷工コーポレーションが現在工事現場で進めている、危険作業の低減・労務省力化対策、墜落・転落災害の低減対策、「安全の見える化」の推進、快適職場・メンタルヘルス計画、熱中症対策の状況を確認しました。

また、当協会では全国安全週間期間中に開催する各種労務・安全衛生講習会の会場において協会職員が安全週間キャンペーン用品を配布するなど、安全意識の啓発と向上に努めました。

れました。最後に㈱長谷工コーポレーション第三施工統括部 竹下所長の決意表明が行われパトロールを終了しました。



合同パトロール



激励する野原署長（正面④）

（前田会長⑤）市之瀬専務理事



キャンペーン用品呈呈



間藤安全衛生課長



講習会場でキャンペーンを展開